

禁酒村河合谷ノ醫學的調査

第3篇 「マントー氏反應検査及ビ嗜好調査

金澤醫科大學生理學教室(主任上野教授)

研究科學生 山本尚忠

Naotada Yamamoto

(昭和18年5月30日受附)

内容抄録

禁酒16年ノ歴史ヲ有スル石川縣河合谷村ニ於テ、16歳以上ノ村民ニ就テ調査シタ成績ニ依レバ、「マントー氏反應陽性率ハ全體デ45.6%、男子デハ53.2%、女子デハ39.6%デアル。陽性者ハ出稼歸郷者ニ多ク、殊ニ20—40歳ノ女子デハ陽性者ノ55.8%ヲ占メテ居ル。

嗜好調査ノ成績ハ甘味ハ男子74.1%、女子65.0%、煙草ハ20歳以上ノ男子デ55.5%、女子デハ26.8%、酒ハ30歳以上ノ男子デ36%デアル。乃チ眞ニ試練ニ耐エツ、アル禁酒者ハ36%デアル。

目次

I. 緒言
II. 検査成績

III. 總括
文獻

I. 緒言

昭和17年7月、禁酒16年ノ歴史ヲ有スル河合谷村ニ於テ16歳以上ノ村民ニ就テ「マントー氏反應検査ヲ實施シタ。検査人員ハ當日ノ缺席者ノ外、再診日缺席者ヲ除キ現住該當者854名中568名即チ66.5%デ、中男子ハ252名(該當者ノ61.2%)、女子316名(同71.5%)デアル。再診日缺席者ハ122名(注射實施者ノ17.7%)ノ多數ニ上ツタガ、各部落ガ交通不便ナ山間ニ散在シテ居ル爲回診スル事ガ出來ナカッタノハ遺憾デアル。

村民ノ職業ハ大部分農業及ビ製炭業デアル
①. 「マントー氏反應ハ厚生省體力局發行ノ體

力検査施行事務解説^②ニ從ヒ、「ツベルクリン」原液ノ2000倍稀釋液0.1ccヲ前膊皮内ニ注射シ、48時間後ニ於テ發赤ノ大サニ依リ次ノ如ク判定シタ。

發赤	判定
0—4mm	—
5—9mm	±
10mm以上	+

本調査ニ當ツテ局所ノ壞死ヲ生ジタ者ハ1名モナク、水泡ヲ生ジタモノモ數名ニ過ギナカッタ。

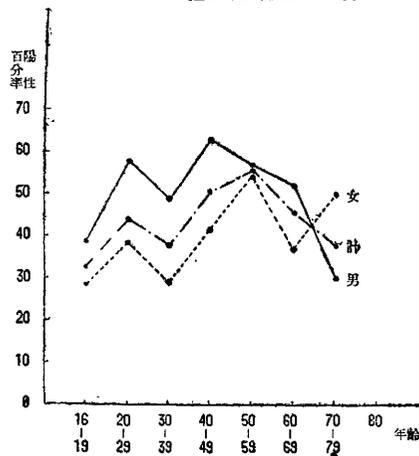
II. 「マントー氏反應検査成績

成績ハ第1表及ビ圖ニ示ス通りデ、男女年齢ノ進ムニ從ヒ陽性率ガ増加シ、男子デハ40—49歳デ63.6%、女子デハ50—59歳デ54.4%ノ最高ニ達シテ居ル。男女合計デハ50—59歳ノ55.8%ガ最高デアルガ、概シテ40—70歳デ最高ト考ヘテ宜シイ。

第1表 「マントー氏反應検査

年 齡	性	人員	陽 性 率 %			陽 性 率 %	出 稼 歸 郷 者		
			+	±	-		+	±	-
16—19	男	23	9	0	14	59.1 計 33.3	1	0	2
	女	28	8	1	19		28.6	3	0
20—29	男	24	14	0	10	58.3 計 44.2	2	0	2
	女	62	24	5	33		38.7	16	0
30—39	男	49	24	7	18	49.0 計 38.3	6	0	2
	女	58	17	8	33		29.3	8	2
40—49	男	44	28	7	9	63.6 計 50.5	2	0	0
	女	65	27	4	34		41.5	5	0
50—59	男	56	32	6	18	57.1 計 55.8	2	0	2
	女	57	31	5	21		54.4	2	0
60—69	男	46	24	7	15	52.2 計 45.3	3	2	0
	女	40	15	7	18		37.5	0	0
70—79	男	10	3	1	6	30.0 計 37.5	0	0	0
	女	6	3	1	2		50.0	0	0
計	男	252	134	28	90	53.2	16	(61.5%)	
	女	316	125	31	160		39.6	34	(56.7%)
總 計		568	259	59	250	45.6	50	(58.1%)	

「マントー氏」反應陽性率曲線



次ニ男子ノ總計ハ 53.2%デ、女子ノ總計 39.6%ヨリ高イ。男女合セテノ總計ハ45.6%デアル。

今之ヲ石川縣下ノ他ノ農村ト比較スルニ、河北郡三谷村⁽³⁾及ビ淺川村⁽⁴⁾ニ於ケル成績ハ第2表ノ如クデ、即チ河合谷村ニ於テ約10%低イ。

又結核死亡率ノ極メテ低イト稱サレテ居ル東北地方農村⁽⁵⁾⁽⁶⁾ニ於ケル成績ハ第3表ノ如ク

デ、之ニ比較シテモ河合谷村ノ陽性率ガ低イ様ニ見エルガ、之ハ然シ之等農村ニ於ケル検査方法ガ「ツベルクリン」ノ1000倍溶液 0.1ccヲ注射シテ24時間後ニ發赤 10mm以上ナルヲ陽性トシタ爲、2000倍溶液ヲ使用シ48時間後判定シタ著者ノ場合ヨリモ高率トナル事モ考ヘラレ、正シイ比較ハ出来ナイ。然シ乍ラ著者ト同方法ニ

第 2 表

	「マントー氏反應陽性率
石川縣河北郡三谷村(昭和14年度)	56.19% (16歳以上)
石川縣河北郡淺川村(昭和14年度)	68.2%...男子 } (15歳以上) 51.2%...女子

第 3 表

	「マントー氏反應陽性率	結核死亡率
岩手縣氣仙郡世田村	57.1% (16歳以上)	最近5ヶ年平均 12%
岩手縣紫波郡志和村	64.5% (16歳以上)	最近5ヶ年平均 5.4%
宮城縣愛島村	52.11% (16歳以上)	最近10ヶ年平均 8.6%

依レル縣下淺川村ニ比シテ低率ナル事ハ上述ノ如ク明デアル(因ニ淺川村ハ金澤近郊ノ山間農村デアル)。

次ニ出稼歸郷者ノ陽性率ヲ見ルト 58.1% (男子ニ61.5%, 女子ニ56.7%)デ全村民陽性率ヨリ13%モ高イ。若シ此ノ出稼人ヲ除イタ村民丈ニスルト 43.3%ニナルカラ差ハ15%ニ増ス。殊ニ20歳代ト30歳代ニ於ケル女子陽性者ノ半數以上ガ出稼歸郷者タル事ハ注意スベキ點デ、村當局モ女子歸郷者(殊ニ紡績工場勤務者タリシ者)ニ健康勝レザル者多キ事ヲ嘆ジテ居ル。

最後ニ河合谷村ニ於ケル過去5年間ノ結核死亡率ハ第4表ニ示ス如ク約8—30%, 平均 16.58%デ、第3表ノ東北農村ニ比シ3倍ノ高率デアル。

第4表 河合谷村過去5ヶ年結核死亡率

昭和12年度	9.67%
昭和13年度	8.00%
昭和14年度	30.55%
昭和15年度	21.53%
昭和16年度	8.33%
平均	16.58%

III. 嗜好調査

前記検査施行ニ當リ最初ノ出席者ニ就テ嗜好ヲ調査シテ第5表ニ示ス結果ヲ得タ。

先ヅ甘味ノ嗜好者ハ30歳以下デハ76—100%ノ多數ニ上リ、30歳以上デハ少イガ、之ハ女子ノ忍從ノ性質ガ甘味ヲ嗜ム事ヲ遠慮サセタ結果カモ知レナイ。茶ノ嗜好者ハ流石ニ40—80歳ノ

老年者ニ多く、之モ女子ニ著シク低率デアル。

酒ト煙草ハ未成年者ニハ法律上禁止サレテ居ルノデアルカラ、20歳以上ニ限ルノハ當然デアル。ソノ中煙草ノ嗜好者ハ女子ニ著シク少イガ尙27%ニ達シテ居ル。

最後ニ酒ハ現在舉村申合せニ依ツテ禁酒シテ

居ルカラ、實際ハ飲マナイガ元來ハ好キデアルト云フ人數ヲ調べタノデアツテ、女子ハ50歳以上ニ僅カニ2名デ問題ニナラナイ。男子デハ20歳代ニ僅カニ1名、30—50歳ニハ大略20—25%、50—70歳ニハ約50%デアル。扱テ河合谷村ノ禁酒ハ16年前ニ開始シタノデアルカラ、現在30歳以下ノ者ハ當時14歳以下デアツテ未ダ全ク

飲酒ノ習慣ニ陥ラナカツタモノト考ヘテ宜シイ。故ニ30歳以上ニ就テ見ルト嗜好者(但シ男子丈)ノ率ハ35.2%ニナリ、之ガ云ハバ眞ノ意味ニ於テ禁酒ノ試練ニ耐エツ、アル者ト云フベキデアル。尙同ジク30歳以上ノ男子ノ喫煙ハ56%、甘味ハ70%デアル。

第5表 嗜好調査 (數字ハ人員、括弧内ハ百分率)

年 齡	性	人 員	酒	煙 草	茶	甘 味
16—19	男	25	0	0	5 (20.0)	24 (96.0)
	女	30	0	0	3 (10.0)	30 (100.0)
20—29	男	34	1 (2.9)	17 (50.0)	17 (50.0)	30 (88.2)
	女	74	0	1 (1.4)	5 (6.8)	56 (75.7)
30—39	男	66	12 (18.2)	31 (47.0)	28 (42.4)	47 (71.2)
	女	69	0	1 (1.4)	9 (13.0)	45 (65.2)
40—49	男	57	15 (26.3)	33 (57.9)	39 (68.4)	46 (80.7)
	女	73	0	1 (1.4)	14 (19.2)	49 (67.1)
50—59	男	73	37 (50.7)	47 (64.4)	46 (63.0)	51 (70.0)
	女	64	1 (1.6)	0	12 (18.8)	33 (51.6)
60—69	男	55	26 (47.3)	29 (52.7)	33 (60.0)	34 (61.8)
	女	47	1 (2.1)	5 (10.6)	13 (27.7)	22 (46.8)
70—79	男	12	4 (33.3)	8 (66.7)	8 (66.7)	8 (66.7)
	女	7	0	0	2 (28.6)	3 (42.9)
80以上	男	2	2 (100.0)	1 (50.0)	2 (100.0)	0
	女	2	0	1 (50.0)	1 (50.0)	0
計	男	424	97 (42.4)	166 (55.5)	178 (54.9)	240 (74.1)
	女	366 計 690	2 (0.6) (但シ20歳以上)	9 (26.8) (但シ20歳以上)	59 (16.1)	238 (65.0)

IV. 總 括

河合谷村ニ於ケル16歳以上ノ村民568名ニ就テ「マンロー氏反應検査」ノ結果ハ反應陽性率45.6%、内譚男子53.2%、女子39.6%デアル。之ヲ縣下ノ1—2ヶ村ニ比較スルト10%内外低イ。但シ検査ヲ完了シタルモノハ該當者全員ノ66.5%ニシテ、缺席者ニハ病床ニアル者モアル故、眞實ノ率ハ多少之ヨリ増加スルト考ヘネバ

ナラス。

出稼歸郷者ニ於テハ全村民ヨリ13%高イ。就中20—40歳ノ女子陽性者ノ約半數ハ出稼經驗者デアル。

結核死亡率ハ過去5ヶ年間ノ平均16.58%デ結核死亡率最低ノ東北農村ニ比シ3倍ノ高率デアル。

村民ノ嗜好ハ16歳以上ニ於テ甘味 69.3%，茶 34.3%，20歳以上ニ於テ煙草 27.6%（内譯男子ニ 55.5%，女子ニ 26.8%），酒 15.6%（男子ニ 42.4%，女子ニ 0.6%）デアル。但シ酒嗜好者ハ女子ニ僅カニ 2 名，20歳代ノ男子ニ 1 名ニ過ギズ，他ハ皆30歳以上ノ男子デアツテソノ率ハ36%デアル。

稿ヲ終ルニ臨ミ，御懇篤ナル御指導ト御校閱ヲ賜ハリタル恩師上野教授，並ビニ調査ニ當リ多大ノ便宜ヲ供與セラレタル河合谷村役場當局，同國民學校職員各位ニ深甚ナル感謝ノ意ヲ表スル。尙本調査ノ費用ハ日本學術振興會ヨリ同會學術委員タル上野教授ヲ通ジテ補助セラレタルモノニシテ，併セテ謝意ヲ表スル。

文 獻

- 1) 福田博，上山久武，芳野貞章，織部道雄：十全會雜誌，第48卷，第2號，339頁，昭和18年。
- 2) 體力検査施行事務解説（厚生省體力局發行）。
- 3) 中村隆外 5 名：結核，18卷，407頁，昭和15年。
- 4) 芹澤巖亮外 9 名：結核，18卷，572頁，昭和15年。
- 5) 中村隆外 7 名：結核，18卷，423頁及ビ 439頁，昭和15年。
- 6) 岡田黎衛外 3 名：結核，18卷，451頁，昭和15年。